

もくじ

えび人 vol.06	02	情報	09
今号の表紙	03	ホール・ギャラリー	12
HUGHUG子育て	04	相談	13
夏休みポニーふれあい 教室参加者募集	06	図書館	14

「広報えびな」の共通マークとルール

日時・日にち 期間 時間 場所 対象 定員
内容 講師 費用 持ち物 その他 任期
条件 主催 Eメール ホームページ お問い合わせ
申し込み 予約制 祝日を除く 休み

 高齢者対象の教室など
  えびな健康マイレージ
 2018対象

市外局番…省略しているものはすべて「046」です
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492勝瀬
 175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな

ぼくたちのみらい大切なえびな
 有鹿小学校 瀬戸榮斗さん(10歳)



写真

タイトル: 早苗舟
 撮影場所: 今泉中学校付近
 撮影者: 下今泉在住
 小林勝也さん



編集雑記

数年前、取材でお会いした長崎美柚さん。しっかりと口調で質問に答えながらも時々見せるあどけない笑顔が印象的でした。世界卓球でテレビに映る長崎さんは、アスリートとしての気迫に満ちあふれていました。今は海老名を離れ、日々トレーニングに励む長崎さん。長崎さんに負けないよう、海老名市はことしも夏を熱く盛り上げますよ！(1)



地域交流を育む“お飾り作り”

国分北二丁目自治会の活動の中心地は、町内の宝史跡相模国分尼寺跡。運動会やラジオ体操など、地域交流が盛んなこの場所で深澤さんは約25年間、正月の「お飾り作り」の指導で地域と関わってきました。「作り方を教えてほしいと言われて…。はじめは支え合いの気持ちからだった」と深澤さん。以来、「伝統をみんなで気軽に」とお飾りをできるだけ安く作ることにこだわってきたそう。「橙やユズリハは本物で、鯛や海老は昔ながらの紙製。どんど焼きで燃やせるようにね」。今では、町内の約5分の1の世帯がこのお飾りで年神様を迎えるまでになりました。

地域の恒例行事となった「お飾り作り会」は、毎年12月27日に開催。「準備は大変だけど、みんなが楽しみにしている。集まって、つながって、支え合うことを願いながら、自治会の仲間と準備しているよ」。近年は他の自治会からも材料の共同購入を頼まれるそう。深澤さんの思いは地域を越えてつながっています。



ずらりと並んだ完成品。参加できない方のために販売も

史跡相模国分尼寺跡にごぞを広げてお飾り作り会

今月のえび人

国分北二丁目自治会
 深澤春美さん
 (国分北在住・81歳)

自治会長を3期務め、現在は地域の老人クラブである国分第四ゆめクラブ会長と海老名ゆめクラブ連合会の監事として活躍中。